

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／社団法人 福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール: info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

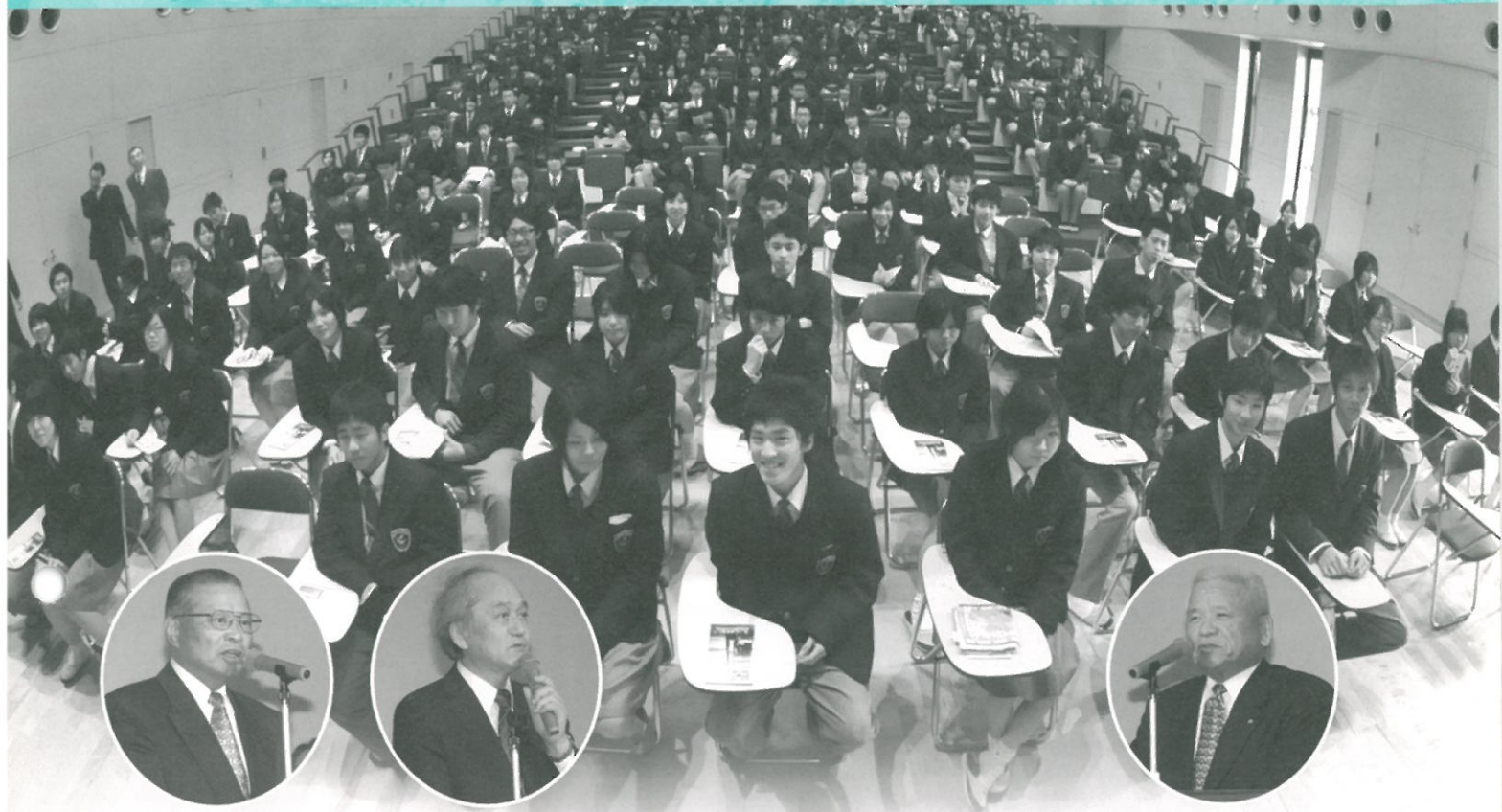
Vol.154
(2009年 5月発行)



福岡市城内、下之橋御門(櫓門)

撮影：湯下 稔明さん(60回生)

107回生 福商会に301人が入会



後藤専務理事の歓迎挨拶

宇土校長の祝辞

石川先輩から激励の言葉

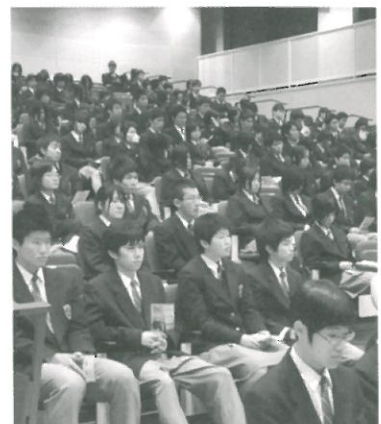
福商会入会式

入会おめでとう!

翌日に卒業式を控えた3月2日、福翔高校多目的ホールで107回生301人の入会式が行われました。学校から宇土健治校長はじめ担任の先生方、父母教師会役員、本会からは秋丸武士副理事長ほか役員並びに体育部OB会、母校活性化委員らが出席しました。

本会を代表して後藤幹生専務理事から「福商会入会を心から歓迎します。会員数は3万余を超え、皆さんも福商会員になりました。社会に出ると、同窓生のつながりがありがたく思うことがあります。このつながりを大切に、先輩たちにも伝えてください」と歓迎の挨拶がありました。

宇土校長からは「入会おめでとう。本校卒業生（66回生）の一人として嬉しく思います。これから自らを磨き、人を愛し、愛され、社会に貢献できる人になってください」



い」との祝辞がありました。同窓の先輩を代表して福岡市議の石川浩二朗さん（60回生）からも「私の入会式のときを思い出します。当時の先輩の話を忘れることが出来ません。それは世の中にはしたくなくてもせねばならぬこと。したくなくてもはならぬことです。熱意・力の校訓を忘れずに、夢に向かって努力してください」と、激励の言葉がありました。



新入会員を代表して挨拶する
米満理恵さん

最後に新入会員を代表して米満理恵さんが「入会式を開いていただきありがとうございます。福商会の一員として校歌にもあるように、社会の荒波の中に出帆して行きますが、福商会の名譽を活さめよう努力します」と謝辞があり、校歌を全員で斉唱し入会式を終えました。

第6回「福商縦の糸の会」盛り上がる

同窓、学校関係者 170名が集う



後藤専務理事の挨拶

新春の集い第6回「福商縦の糸の会」が2月6日、博多区八幡で同窓、学校関係者170

名が集い、盛大に催されました。

第一部は、母校出身で現在、東福岡高校サッカー部総監督の志波芳則さん(67回生)を講師に招き、「夢のつづき」と題して講演がありました。志波総監督は、指導者として36年間サッカーの指導に当たってこられ、全国大会などで優勝されるなど、東福岡高校を全国有数の強豪校に育て上げられました。この経験を通じて、福商時代に藤井正訓先生から「相手に負けない精神」を学んだことや、東福岡高校に入り、サッカーを通じての生徒たちへの人間形成、サッカーの指導について「フォアザチームに徹する」「モチベーションを上げるため、練習を満腹状態から腹八分に抑えた練習方法」「勝つことに貪欲なれ」など、生徒たちと一緒に戦って戦ってこられた興味深い話に、参加の皆さんも熱心に聞き入って

いました。

第二部の懇親会では、同窓の輪が広がり、先輩、後輩同士で話し合う姿がみられ、会場は大いに盛り上がっていました。学校からも宇土校長、先生方、PTAの方々も参加され、学校の現状についての話やさくら会から、今年の年男、年女の人たちへ一輪花がプレゼントされました。最後は母校及び同窓の活躍を祈って会を終えました。



さくら会からプレゼント



全員で乾杯



サッカー部OB会の皆さん



宇土校長ほか先生方



博多手一本



今年の当番幹事の皆さん



講演する志波芳則さん

第59回福商会
全国合同同窓大会
開催のご案内

日時.....

平成21年6月21日(日)

会場.....

ホテルニューオータニ博多
福岡市中央区
渡辺通1丁目1-2
☎092(714)1111

【第一部】.....

式典

〈3階芙蓉の間〉
午後3時30分〜4時30分

【第二部】.....

懇親会

〈4階鶴の間〉
午後5時〜7時

会費.....

6,000円

お問い合わせは、
福商会事務局まで
☎092(711)9890

第5回 理事会開催

2月6日、定例の理事会が開かれました。来年、学校創立110周年を迎えることから、記念事業として、人名録の資料収集を行っており、各回生理事からリストアップされた人名の確認を行いました。また、6年おきにつくり替えている会員名簿の作成が来年になっており、本会の名簿と各回生が把握している住所録との確認のお願いが、事務局からありました。

議題

- 一、収支報告(4月～1月)
- 二、110周年記念事業資料について
- 三、会員名簿作成について
- 四、年会費納入報告(4月～1月)

体育部OB会懇談会

2月19日に福商会館で、山口理事長ほか役員と野球、剣道、サッカー、バスケットボール部OB会の会長並びに学校から宇土校長に参加していただき、懇談会が開かれました。定期的に母校の部活動の活躍を願って、情報交換を行っており、各部のOB会長から、この1年間の活動や今年の取り組みについて意見交換がなされました。各部からは「自家復活を目指して、母校を支援しよう」と力強く話し合っていました。

中牟田初代理事長 顕彰碑が完成

中牟田健一氏を迎え除幕式



2月6日、福商会館一階で、現在地の土地を寄贈され、本会に多大なる貢献をされた初代理事長の中牟田喜兵衛氏(8回生)の顕彰碑が完成し、除幕式が行われました。山口理事長から、感謝の言葉が述べられた後、中牟田先輩のお孫様に当たる中牟田健一氏ほか、相談役、理事の皆様で当時の中牟田喜兵衛先輩を思い出しながら、盛大に執り行われました。会員の皆様にも是非一度会館に足をお運びいただければと思います。



左から3人目中牟田氏、右から3人目山口理事長、相談役の皆さん

文 碑 中牟田喜兵衛氏(八回生)

社団法人福商会 初代理事長
(昭和二十七年～五十五年)

中牟田喜兵衛氏は、明治二十四年佐賀市の丸木屋呉服店、山下卯助の次男として生まれ、名は毀殺吉。太田徳次郎校長の転任に伴って、久留米商業から福岡商業に転校し、明治四十四年に卒業。大正三年、博多岩田屋呉服店の養子になり、後に二代目喜兵衛を襲名。

当時、新開地で「てんじんのちよこ」と呼び慣わされていた九州鉄道天神駅(現西鉄福岡駅)に着目、昭和十一年九州初のターミナルデパート、株式会社岩田屋百貨店を創業。九州随一の繁栄ぶりを誇る今日の福岡・天神の基礎を築いた。中牟田喜兵衛氏は、商機を見逃さぬ先見の明と決断力に富む経営者魂を十分に発揮し、日本では八番目の国際ロータリークラブを福岡に結成。九州、福岡百貨店協会会長、福岡大学理事長、福岡県児童福祉協会会長などを歴任して地域社会に貢献。昭和四十年には勳四等瑞宝章を受章。

母校に対しても変わらぬ愛着を示し続け、福商創立五十周年・卒業生五千人記念事業として、昭和二十七年に現在地の福岡市中央区大名に同窓会館建設用地を提供。全国の高校としては、初の同窓会館の立ち上げに尽力。社団法人福商会が結成された昭和二十七年から同五十五年まで理事長を務めた。創立八十周年記念事業の福商会館建設にも尽力され、母校並びに同窓会の発展に貢献されました。誠実さの半面、「博多にわか」を得意とする洒脱さでも知られ最後の博多商人とも呼ばれた。偉大なる大先輩である。

平成二十一年二月六日
社団法人 福商会 理事長 山口 毅

福岡市教育委員会 を訪問

山口理事長ら山田教育長に陳情

1月27日、山口理事長らは福岡市役所を訪れ、市教委の山田教育長と面談しました。

来年、母校が創立110周年を迎え、記念事業として以前からの課題であった玄関の整備、資料室の設置の計画があり、本会としても市教委に陳情することになったものです。

山口理事長から「昭和38年に校舎が建てられ、以降の増築もあり、当初の玄関が、現在ではその役割を果たしておらず、是非110年の歴史に相応しい玄関への整備をお願いしたい」と要望しました。山田教育長から「現状を学校と確認します」との返答を得ました。

CONTENTS

福商人会式	2	さくら会だより	15
縦の糸の会	3	同舟往來	16
理事会報告	4	随想・書評	17
学園だより	5~9	南北アメリカ大陸縦断記	18
会計士試験合格	10	福商100年史	19
恩師シリーズ	11	会費納入者一覧	20~21
同窓会だより	12~13	企業紹介	22
青春プレイバック	14	広告	23

校長挨拶

古豪復活に向けて

福岡市立福翔高等学校
校長 宇土 健治

福商会の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から温かいご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年度、本校第25代校長に就任いたしました今年度で2年目を迎えております。皆様のご期待に添えるよう「古豪復活」に向けて、全力で取り組む所存です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて本校は明治33年（西暦1900年）に開校以来、来年度は創立110周年記念の年を迎えようとしています。現在本校では110年の歴史と伝統にふさわしい学校づくりを進めているところです。現在進行中の「平成の福翔改革セカンドステージ」を発展的に継承し、その成果をあげ、市民からの期待と信頼に応えるよう努力をします。

昨年度は、学校全体が一丸となりがんばりましたが、残念ながら、目標達成までにはいきませんでした。しかしながら、九州工業大、福岡教育大、福岡女子大、長崎大、山口大など国立に過去最多の13名の現役合格者を出し、私立大では西南大42名は過去最多、難関私大の立命館大3名、関西学院大、関西大、法政大、明治学院大、日本女子大など関東、関西でも実績をあげることができるようになり、成果は徐々に上がってきています。過年度生を含めると、

旧帝大の北海道大、東北大、私学の名門青山学院大等にも合格者を出しました。まだまだ課題も多く、そのひとつひとつをクリアしながら、来年度へ向けてステップアップしていきたいと思えます。本校生に対し、また指導する教職員に対し、温かい目で見守り、ご声援をお願いしたいと思います。

以下の重点目標を掲げ再挑戦をし、取り組むつもりです。

- (1) 校長を中心に調和のとれた学校運営をおこなうとともに、生徒の進路実現を最重点にし、昨年度は目標達成に至らなかったが、進学では九州大学を含む国立大学現役30名以上、地元の西南大学80名以上、福岡大学150名以上を目標に、就職では、高位資格取得を活用した就職率100%を目標に再挑戦をし、努力を継続します。
- (2) 教職員の意識改革を進め、教育内容の精選と授業方法の工夫・改善や、サテライト講座、シニア・アチーブメントの積極的な活用を通して、学力が身に付くよう授業の質を高めます。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と規範意識を高め、福翔生にふさわしい生徒の育成を図るとともに、開かれた学校づくりの一環として、三者懇談会、オープンスクール、中学校・学習塾等への訪問などに力を入れ、本校広報活動に努めます。

母校先生との懇談会開く

平成20年春に卒業の生徒を担当された先生方と安河内副理事長ほか役員との懇談会が、3月19日にセントラルホテルフ

クオ力で開かれました。この1年間、生徒の進学や就職について指導してこられたことについて意見交換が行われました。先生から、進学については「全体の最終結果は出ていないが、昨年より西南大学の合格者が増え、現在進めている『福翔改革』の成果が出始めている。就職は就職環境が悪化しており、決まっ



ていない生徒もいて努力している」との話がありました。本会も母校の現状を認識しながら更なる発展に向け支援を行い、先生方の一層のご努力を願って会を終えました。

体育4部に奨励金贈る

上位進出を目指して

3月2日、福翔高校で宇土校長、体育顧問の先生方、保護者代表、福商会からは山口理事長ほか体育部OB会長（野球、剣道、バスケットボール、サッカー）らが出席し、今年の体育奨励金を贈りました。山口理事長から「今年から保護者、OB会と別々に渡していた奨励金を一本化



して、OB会を通じて渡します。是非、学校、保護者、OB会が力を合わせて母校が活躍されること期待しています」との話がありました。各先生からも「体育部への支援に感謝しています。古豪復活といわれるよう、上位進出を目指して頑張ります」と力強く語っていました。OB会長からも「いままで以上にバックアップし、母校が活躍するよう学校、保護者、OB会が一致協力して頑張りたい」と今年の1層の飛躍を望んでいました。

奨学育英基金に寄付

2月26日、伊藤忠さん（63回生）が会館を訪れ、「父の香典返しです。母校への奨学金に役立ててください」と寄付がありました。ご厚情に深く感謝申し上げます。なお、お父上の伊藤勝さん（31回生）は1月にご逝去されました。ご冥福を心からお祈りいたします。

平成20年度
進学・就職状況

進学状況

西南大合格者が1.7倍増！
過去最多を大幅更新！

西南学院大への合格者が過去最多の45人となり、前年度の約1.7倍に増加しました！福岡大の合格者数も、合格者総数が減少する中でほぼ前年並みの水準を確保しています。

国公立大学合格者も着実に増加！

国公立4年制大学への合格者が、18年度8名↓19年度10名↓20年度16名と、着実に増加しています。16名の合格者数は過去最多ですが、今後もさらなる難関大への合格者増を目指して指導を行っていきます。

国公立4年制大学

学校名	人数
九州工業大学	4
佐賀大学	2
福岡教育大学	2
長崎大学	1
鹿屋体育大学	1
山口大学	1
福岡女子大学	1
長崎県立大学	1
高知大学	1
東北大学	1
北海道大学	1
計	16 (3)

私立4年制大学（2部を含む）

学校名	人数
福岡大学	88 (7)
九州産業大学	48
西南学院大学	45 (3)
久留米大学	10
筑紫学園大学	8
中村学園大学	7
福岡工業大学	6
立命館大学	5 (2)
立命館アジア太平洋大学	5
近畿大学	4
岡山理科大学	4
福岡女学院大学	3
専修大学	3 (1)
日本大学	2 (1)
福岡女学院看護大学	2
東海大学	2
福岡経済大学	2 (1)
九州栄養福祉大学	2
長崎総合科学大学	2 (2)
明治学院大学	1
日本赤十字九州看護大学	1
九州共立大学	1
青山学院大学	1 (1)
法政大学	1
九州女子大学	1
関西大学	1
国学院大学	1
龍谷大学	1
計	274 (20)

国公立・私立短期大学

学校名	人数
大分県立芸術文化短期大学	1
中村学園大学短期大学部	10 (1)
香蘭女子短期大学	10
筑紫学園大学短期大学部	9
精華女子短期大学	2
九州造形短期大学	1
福岡女学院大学短期大学部	1
計	34 (1)

私立4年制大学（2部を含む）

学校名	人数
甲南大学	1
西南学院大学	1
第一薬科大学	1
国際医療福祉大学	1
山口東京理科大学	1
山口学芸大学	1
関西学院大学	1
京都学園大学	1 (1)
大谷大学	1
中部大学	1
関東学院大学	1 (1)
昭和女子大学	1
武蔵野美術大学	1
デジタルハリウッド大学	1
日本女子大学	1
文化女子大学	1
立正大学	1
計	274 (20)

就職状況一覧

学校紹介求人	36
自己・縁故等	3
公務員	4
合計	43

就職状況

就職内定率 92% に学校紹介分

昨今の厳しい就職状況を受け、残念ながら今年度は就職内定率100%を達成することができませんでした。しかし今後も就職希望者への指導を続け、さらなる求人開拓を行ってまいります。

進学状況一覧

国公立大学・短大	17
私立大学・短大	307
専門学校・留学	65
合計	389

※()内は過年度生の内数

20年度

計	専門学校	留学	看護医療系専門学校
計 65	計 49	計 1	計 15

母校の部活動について紹介しています♪
現役福翔高校生の部活ライフを覗いてみよう!

部活動紹介

FUKUSHO CLUB LIFE ▶ VOL.04 陸上部

全国大会で入賞を!

平成9年4月より前監督八木雅夫先生の後任として陸上グラウンドに立っています。八木先生の国体3位、インターハイ5位等数々の輝かしい福岡商業高校時代の実績の重圧を受けながら11年が経過しようとしております。現在、部員は男子21名、女子18名で合計39名(三年生も含め)です。

種目は短距離・ハードルと跳躍競技の選手が多く、この12年間に延べ16人がイ



ンターハイに出場しています。中でも、女子走高跳でインターハイ12位・大阪室内日本ジュニア5位、インターハイで活躍できませんでしたが、男子走高跳で全国ランキング5位という選手が育っています。しかし、インターハイ入賞という目標は達成できていません。何が足りないのか、課題をはっきりさせ、実現していかなければなりません。今後5年以内に「全国大会で活躍し、入賞する」という目標を掲げ努力したいと考えております。今後5年間は指導者としての集大成としてさらなる情熱を傾けていかなければならないと念じております。歯を食いしばり一生懸命取り組む生徒たちの姿を見てみると、より一層その気持ちが高まってきました。本校の選手は本当によく練習します。これこそ福岡商業高校時代からの伝統だと思います。八木先生も「俺はインターハイしか考えていないから」とよく言っておられました。

インターハイや自分なりの目標に向かって、一人ひとりが悔いの残らないよう努力する。福商及び福翔で陸上を愛しながらも、なついでこんなきつ思いをしないといけな

いんだという葛藤と戦いながら、引退試合では充実感と達成感に涙があふれて止まらなかった感動は、今の生徒も先輩諸氏も変わらぬ「フクシヨウ陸上」の青春に違いありません。そのような伝統を引き継ぎ、全国入賞を目標にグラウンドに立ち指導にあたりたいと思っています。

陸上競技部 顧問 関師俊朗

平成21年度人事異動

平成21年4月1日付

転出

- 井上 直輝 教頭先生
福岡西陵高等学校へ
- 内田 知明先生
福岡西陵高等学校へ
- 木村 学先生
福岡西陵高等学校へ
- 上妻 陽子先生
福岡西陵高等学校へ
- 椎原 良二先生
教育センター主任指導主事へ
- 土山 高志先生
北九州高等学校へ
- 納富 美奈子先生
福岡西陵高等学校へ
- 日高 義治先生
福岡女子高等学校へ
- 福田 亮先生
福岡西陵高等学校へ
- 向井 圭子先生
福岡女子高等学校へ

野中 悠作先生(技術吏員)
多々良中学校へ

転入

- 谷本 昇 教頭先生
- 民間より
- 田中 直二先生
福岡女子高等学校より(理科)
- 太田 真由美先生
福岡西陵高等学校より(英語)
- 川村 由希子先生
福岡西陵高等学校より(英語)
- 島田 添乃美先生
福岡女子高等学校より(芸術(音楽))
- 下川 江利子先生
武蔵台高等学校より(英語)
- 馬場 寿士先生
福岡西陵高等学校より(数学)
- 古立 淳先生
長尾中学校より(社会)
- 古林 三憲先生
福岡西陵高等学校より(社会)
- 松藤 毅彦先生
舞鶴中学校より(社会)
- 妙見 鉄也先生
博多工業高等学校より(国語)
- 村田 達哉先生
香椎第一中学校より(数学)
- 西谷 龍二先生(新規採用技術吏員)

定年退職

- 長い間ご苦労様でした。
- 井原 和子先生 藤江 正雄先生
- 金山 達雄先生 牟田 和則先生

宮原 健斗 選手



(105回生)

リングネーム	宮原健斗(本名と同じ)
身長	186cm
体重	88kg
誕生日	1989年2月27日(20歳)
出身地	福岡県福岡市
所属	健介office
スポーツ歴	柔道
トレーナー	佐々木健介/中嶋勝彦/ マサ斎藤
デビュー	2008年2月11日
得意技	ノーザンライト・スープレックス (師匠、佐々木健介の得意技である技)

夢をあきらめず、 見事プロレスラーに！

卒業を2カ月前に控えたある日の放課後第一しし教室に宮原を呼び出した。彼がプロレスの入団テストに合格したことはその日の朝、インターネットの格闘技のサイトで知っていた。とても驚いたが、彼と練習した日々の事が一瞬にして脳裏に蘇った。肌寒く、薄暗いしし教室で彼は言った。「昔からプロレスラーになりたかったんです。プロレスラーになるために柔道部にはいりません。僕は彼が2年生になったときに、本校に赴任した。1年生のとき170cmで70キロに満たない細身の体で柔道の経験がほとんどなかった彼は、同年代の男子部員にはおろか、女子部員にすら

いつも投げられていたそうだ。それでも柔道をやめなかった。

「一度昨秋にあったプロテストに落ちました。あきらめきれずに直談判して、もう一回チャンスをくれるようにお願いしました」2年生の3学期には身長が180cmを超え筋肉もつき始め、それに比例するように柔道も強くなった。しかし不運にも春休みの練習試合で鎖骨を折り、3年生最後の個人戦には出場できなかった。このころ彼は日々強くなっていて、江頭先生も僕も彼の戦いを楽しみにしていた。何よりも本人が一番悔しかっただろう。しかし、その後の彼は一切、気落ちを見せずに練習に参加し、後輩や仲間を励まし続けた。このときすでに自分の将来の姿を見ていたのだろう。

「ハルク・ホーガンみたいなレスラーになりたいです」アメリカンドリーム象徴アメリカのもつ華やかさを見事に体現した稀代のレスラー、ハルク・ホーガン。それに宮原はあこがれているという。いつも負けていたが、毎日最後まで道場に残留して練習していた。プロテストで一度落ちても頭を下げ、もう一度チャンスをもらった。宮原は世間がしがみつく無意味なプライドを捨て、ゼロから努力できる男だ。そういう男にはいつか大輪の華が咲く。

卒業後1年間修行し、2008年2月11日東京の格闘技の殿堂、後楽園ホールでプロデビューした。そこは私が以前プロボクサーだったときのデビュー戦の場所と同じだ。宮原と過ごした日々と自分の過去が複雑に絡み合い、試合の途中に涙が溢れて

て止まらなかった。宮原は超満員2千人の前で奮闘したが、デビュー戦は敗れた。今年でデビューして1年になる。この一年1万5千人も収容する日本武道館で試合をしたり、全日本プロレスやノアのトップレスラーと対戦したりして力を磨いた。最近の試合でジャーマンスープレックスという大技でプロ入り初のフォール勝ちをした。

「Heaven helps those who help themselves」
(天は自ら助くる者を助く)

福翔高校教諭 八田 智弘

第40回 福商会ゴルフ大会開催のご案内

日時	平成21年10月2日(金) 午前8時スタート
会場	筑紫ヶ丘ゴルフクラブ 筑紫郡那珂川町大字後野字早口571 ☎092(952)6011
プレー費	11,500円(食事付)
会費	3,000円

お問い合わせは、福商会事務局まで ☎092(711)9890

東京支部同窓会 開催のご案内

日時

平成21年6月27日(土)

時間

午後0時30分～3時30分

会場

東海大学交友会館

東京都千代田区

霞ヶ関3-2-15

霞ヶ関ビル33階

☎03(3558)0121

会費

男性 7,000円

女性 4,000円

101回生以降 2,000円

ご家族同伴

お一人につき 2,000円

お問い合わせは、

文京カテリーナ内

片山紀雄(59回生)

公認会計士 試験合格!

4度目の挑戦で...



本司 敬宏 (101回生)

私が、公認会計士の職業の存在を知ったのは、中学校の時に読んだ様々な職業について紹介をしている本からでした。そのときは、自分が知らない職業の知識が一つ増えた程度の認識でした。具体的に公認会計士を目指すようになったのは高校生のころです。福翔高校では、授業の力キキュラムの中で、将来の計画を立てることを行っていました。そこで、自分の将来について真剣に考えた際に、公認会計士の職業の内容を詳しく調べ、監査という仕事の社会的重要性、責任の大きさを改めて知りました。将来、普通とは少し変わった職業に就きたいと考えていた私は、本当にただそれだけの理由で公認会計士を目指し始めました。

せんでした。そこで、小中学校の同級生の父親で、公認会計士の方がいましたので、お話を聞きに行くことにしました。そこで聞いた話の内容は、ただ単に試験のために受験勉強するだけではなく、見聞を広めるために大学には進学した方がよいとのことでした。この話を参考に大学に進学し、会計士の勉強を並行して進めるために専門学校にも行く、いわゆるダブルスクールをすることに決めました。私自身、大学進学自体は特に重要視していなかったのですが、志望大学も金銭的出費を考慮して、家から一番近い国立大学を目指そうと、おまけのような感じで決定しました。

福翔在学中は陸上部に所属し、部活を引退した後も予備校などには通わなかったため、もっぱら学校の自習室を使って大学受験の勉強をしていました。本当に福翔高校にはお世話になったので感謝の気持ちでいっぱいです。

大学に入学後は、すぐに専門学校にも通い出し会計士の勉強を始め、大学3年生の時に初めて会計士の試験を経験しました。結果は散々なものでした。旧会計士試験の制度は教養を試す一次試験、会計士補となるための二次試験の短答式と論文式の試験、三次試験を経て会計士になれるものでした。現在では一次試験は廃止され、短答式と論文試験、この試験を合格したもののみが、公認会計士協会の準会員となり、3年間の実務補修所の

母校へ感謝の気持ちで一杯

このときから、公認会計士になるために進路を決定していくわけですが、具体的にどうするべきかまったくわかりま

補修と終了審査を経て会計士とされます。ちなみに私がこの度、合格したのは、論文試験で現在は公認会計士協会の準会員という立場です。会計士の試験は年一度で、その後も大学4年、卒業後一年目と試験を受けました。途中、大学時代のゼミの同級生が先に合格するというのもあり、焦りを感じましたが、大学卒業後の昨年8月、2度目の試験、通算4度目の挑戦で合格することができました。

独学で栄冠をつかむ



中川 理香 (102回生)

私は、昨年11月に公認会計士試験に合格しました。いろんな人に支えられて合格することができたのであり、決してひとりで獲得したものではありません。福翔高校在学中は、優等生ではなく、授業中はよく居眠りをして先生に注意を受け

ていました。私のモットーで、テストと資格試験だけは頑張ると決めていたので、なんとか簿記は日商2級まで取得することができました。選択授業は、簿記を中心に他の資格もできるだけ取得できるようにしていました。その中でも簿記は、体育以外で一番好きな科目でした。私にとって福翔高校で過ごした3年間は、とても充実しており楽しかった思い出がいっぱいです。

福翔高校を卒業し、福岡市農協へ就職しました。そこで学んだことや経験は今でも役に立っています。20歳のときに結婚し退職しました。退職をきっかけに「やりたいことをしよう!」と思いました。そこで高校時代に勉強していた簿記が面白くて「もう少し深く勉強したい!」と思っていたことを思い出しました。「会計界のトップは会計士だろう!」という安易な考えで、通信教育を受けながら会計士を目指すことに決めました。

2回目の受験で合格することができました。3年弱かかりました。一番大変だったことは気持ちの面で、いかに浮き沈みせず一定水準を保つかということでした。本当に辛い受験生活だったと思います。しかしそれは、合格という事実が全部吹き飛ばしてくれました。頑張れば何でもできるんだ、と改めて実感しました。

今、会計士としてのスタートラインに立つことができました。これからは、いい会計士になれるよう日々精進していきたいと思えます。

※平成19年公認会計士試験合格率：論文式試験 19.3% 短答式試験 14.8%

ありがとう、先生！

恩師

シリーズ



帆足 知己

（昭和40年4月〜平成6年3月在籍）

元福岡商業高校校長

充実した福商での29年間

山岳部員とキャンプファイヤー

私が着任したのは昭和40年でした。学校は野多目に移転したばかりで、校舎は新築の香りが漂い、水と緑に囲まれた静かな雰囲気の中にあり、このような素晴らしい地に建つ伝統ある福商に勤められることを嬉しく思ったものです。

私にとって福商での29年間は充実したものでした。思い出は数多くありますが、現在山行を楽しんでいますので、生徒と共に活動した山岳部との思い出を記すことにします。

当時の山岳部は、九州大会優勝、全国大会出場などの実績があり、山岳部OBによる南北アメリカ大陸縦断旅行の計画も進行中で、福商山岳部の意気盛んな時でした。その顧問を受け持つことへの重責を感じたものです。

最初の合宿は祖母山から傾山への縦走でした。出発当日一人が駅に現われず、4人分の荷物を3人で担ぐことになりました。その頃は交通の便もわるく、夜行列車からバスでの移動と続き、登山口に到着したのは昼近くでした。祖母山の登りは急坂で履不足に加え荷物も重く、登山経験のすくない1年生には酷な様子で、なかなか足が先へ進みません。声をかけ気合を入れての登山でした。頂上を目前に日が落ち始め、やむなく途中での設営となりましたが、岩からしみ出るわずかな水を笹の葉で受けての食事でした。翌日の縦走では1年生がバテ気味だったので、荷物を分け、最小限必要な物を次の設営地へ運び、残りの荷物を3年生と私でピストン輸送した思い出に残る山行でした。翌年には女子部が誕生し、夏の合宿では男子と共に祖母・傾の縦走を見事に遣り遂げました。下山後、久住に入山し久重の峰々を踏破。「坊がつる」で火を囲んでの楽しい語りとなりました。

後立山連峰を縦走

日本アルプスに出かけたのは43年からで、槍・穂高・立山・剣等々それぞれに思い出はありますが、一番印象深いのは後立山連峰の縦走です。白馬尻から長大な大雪渓を登り、葱平から小雪渓を横断すると、高山植物の咲き乱れる白馬のお花畑、その美しさに感激し大雪渓の登りの辛さも忘れたものでした。この縦走路



昭和47年、北アルプス唐松岳山頂で

の魅力は、長く続く稜線の先々に多くの峰々、黒部谷を挟んで剣・立山の山並みが絶えず構図を変えて現われてくることです。4時起床6時出発のスケジュールの下、朝食の準備から後かたづけ、テントの撤収まで、2時間たらずで出来るようになっていく生徒達の様子は頼もしいものでした。景観を楽しみながら旺盛なファイターで山に挑んだ山行でした。忘れられないのが種池のキャンプ地での事です。眠りについて間もなく生徒の一人が

耳の激痛を訴え、七転八倒の苦しみです。耳の状態がわからず処置の仕様もないままでしたが、病院で診てもらったところ、ホタル大の虫が出て驚きでした。耳に虫が入ったら油を流し込み、虫を窒息させて動きを止めればよいのだと教わり、一つ勉強になりました。

山の中では多くの生命が生き生きと動

いており、季節の移り変わりを実感できません。私は元気な限り山行を続けたいと思っております。

熱血先生

帆足知己先生との思い出

ある日授業をさぼり、他の先生の制止も聞かずバイクで学校を抜け出し、戻ると帆足先生が物凄い形相でさぼった六人を呼び出し「俺の指導が悪い。今からお前達を一発ずつ殴るから、お前達も一人ずつ俺を殴れ」と、身体を張って指導してくれました。

三年の夏に某石油会社の面接に私は事務系は嫌いだと主張し、帆足先生に「勤める気がないのに何故受けるんだ」と叱責されました。そんな私にも帆足先生は何とか良い就職先を見つけてあげようと熱い気持ちで接せられ、お蔭様で勤続三十八年目を迎えました。本当に有難うございました。

ほめられたことがあまりなく、心配かけたことは、あり過ぎでした。青春の熱いページを有難うございました。

数名のクラスメイトからの思い出をまとめました。

田中 幸義 (69回生)

40回生同窓会



今年の同窓会は4月15日、天神界隈の「天神ゆの華」でひと風呂あびて、「ぞうお」で懇親会を開きました。

今年の同窓会は次のような呼びかけで始まりました。「春まだ浅き今日この頃、諸兄いかがお過ごしでしょうか。昨年の同窓会でも申しましたが、お互い80の坂を越し、今までのような集まりはもうムリではなかるうかと…世話する人の人選も難しいし…しかし後になって、考え直しました。疎遠化しそうなこの年だからこそ、いっそうの集いを大切にすべきではないかと…」

この呼びかけに応じて今年は、昨年以上の人が集いました。卒業以来同窓会に顔をだすのは初めて…という珍しい人の参加もあって、いっなくなか賑やかな輪となりました。

幹事 野中 正十四

49回生同窓会

平成20年11月27日（木）、福岡市博多区の和食「八仙」で49回生の同窓会を開催しました。前回の3月6日は、急だったため女性不参加でした。今回は9月から計画した甲斐があつて、女性7名（内、東京から2名）の参加があり、総員16名が集まりました。はじめに故中牟田喜一郎先輩と、6月に他界した林田重美君に黙祷を捧げ、宴会に入りました。3時間の懇親会でしたが旧交を温め合い、平成21年6月の再会を約し散会しました。

松本 勇夫

57回生同窓会 (関東在住者)



会員名簿によれば、関東在住の57回生は現在の40名です。毎年恒例の新年会を今年も1月23日に汐留ステーションタービル42階で開催。女性2名を交えた13名の参加でした。外の素晴らしい夜景を見る間もない程に話が弾み、美味しいお

酒も進んで盛り上がりました。

毎回、出席者は10〜15人なので、更に呼びかけをしてもっと多くの参加になるようお願いしています。話の中で、今年卒業50年の記念の年でもあり「何か計画しては」との話も出ました。また皆さんの近況報告の中で、いちばんの関心はやはり、健康でした。欠席の方からも体調不良の理由が多く、これからも健康に気をつけて再会を約束。高田秀人君の「博多手一本」でお開きとなりました。

柴田 三雄

六林区(60回生) クラス会

私達クラス会の名は六林区。本誌初登場です。60回生8クラスの中の6組（2〜3年持上り）出身者、担任は林力先生。つまり六林区なのです。卒業以来の幹事役は、クラス唯一のカップル堀江夫妻。約40年余担当し、六林区の絆をしっかりとまとめられており、感謝の念でいっぱい。夫君の洋君は一昨年病魔により他界され、一同悲しみにくれましたが、新たな出発点として40年を経た今も毎回20人程度の出席を得て六林区は開催され、少年少女時代に戻っております。

林先生も元気そのもので「どちらが生徒か先生か」といった有様で、3年前には傘寿のお祝会もしました。写真は昨年の12月13日に行った「年忘れ六林区」のもので、埼玉、三重両県の仲間も参加しました。今年の11月には一泊二日で、時

期はズレましたが「六林区結成45周年記念祝賀会」を太宰府で開催します。全国から先生も含めて40名のメンバーが参加してくれるとの嬉しい便りがあり、今からその日を心待ちにしています。

藤井 紘一



写真中央、林力先生

61回生心のゆとりをつくる会 新春例会

新春例会を2月14日（土）、福岡天神ソラリアプラザ6階にある洋風バイキングレストラン「アレッタ・プレミアム」で18人の参加により開催しました。

会場は、アラサー女性中心（90%以上）が好んで来店するお洒落なレストランに、「64歳のおじい」は驚きと胸の高まりに血



庄が上がり
ばっなし。そ
れに14日はハ
レンタイン
デー。お世話
役の中村さん
の計らいで、
女性メンバー
から愛を込め
てのバレンタ
インのプレゼ
ントが「おじ
ん」に渡され、

もう血圧計の針は数値読めず失神状態。
そこは福商魂の「熱・意気・力」で培っ
た福商武士どもの「へ」タしてはなるか」
と宴を盛り上げるとともに、笑いが渦巻
く会となりました。

「学生時代にバレンタインがあったらど
げんなっとたかいな」と誰かがこぼす
「マ。そして「今年もよか年になるばい」
との声が出るほどの新春の例会でした。

次は6月に開催される福商合同同窓会
に合流し「心のゆとりをつくります」

事務局 内藤 博

福商卓球部 新年会を開催

平成21年1月4日八仙閣で、恩師加藤
正俊先生のご出席をいただき恒例の新年
会を和やかに行いました。今年は、加藤

先生が7回目の年男を迎えるというお目
出度い新年会となりました。還暦、古希、
喜寿、傘寿、今年と節目節目に記念大会
を行ってききましたが、次の米寿、白寿を
迎えられるまで、ぜひ健康を保たれ我々
のご指導をお願い致します。また、新年
会に先立ち総会を開き、新会長に平松秀
敏(66回生)、新副会長に市村正一(67回
生)、清武謙二(67回生)、事務局長に里
永純二(67回生)が選出されました。
卓球部OBの新年会、おもしろくて優
しい先輩ばかりですから、若いOB・
OG諸君も是非多数参加されることを期
待しています。

里永 純二(67回生)



前列左から2人目加藤正俊先生

新役員メンバー

名誉会長	加藤 正俊先生
名誉副会長	神脇 純孝(57回生)
会長	平松 秀敏(66回生)
副会長	市村 正一(67回生)
副会長	清武 謙二(67回生)
事務局長	里永 純二(67回生)

評議員

佐藤 節郎(56回生)	浜地 満義(70回生)
吉村 公良(57回生)	松本 高子(71回生)
篠原 光彦(58回生)	小林 義彦(72回生)
白木 正助(59回生)	占部伊佐夫(73回生)
井上 智朗(60回生)	石井 利行(74回生)
角倉 正男(61回生)	宮本 充俊(75回生)
吉原 広治(62回生)	古屋 幸弘(76回生)
因幡 淳治(63回生)	嘉手川尚子(77回生)
橋本 進(64回生)	中村 太(78回生)
高力 誠(65回生)	平山 修一(79回生)
進 末雄(66回生)	湯川 英教(80回生)
光安 政幸(67回生)	田子森一雄(81回生)
岩下 司(68回生)	神崎 政英(82回生)
鷹尾 光則(69回生)	原口 義彦(83回生)

新会長の「コメント」

多くの卓球部OBの皆さんと恩師加藤
先生のおかげで、現在の私と卓球人生が
あります。そのご恩に報いるため、諸先
輩と後輩たちの連絡役として、また歴史
ある卓球部の語り部として今後、頑張っ
て行きたいと思えます。(平松新会長談)

「たまたま会」報告



2月6日「縦
の糸の会」が開
催され、「たま
たま会」主催の
二次会を博多駅
筑紫口、味処「ひ
かり」で行いま
した。参加者は
13名、今年も山
本武先輩(30回
生)の93歳の誕
生祝を兼ねて楽

しいひとときを過ごしました。また里永
七左衛門先輩(48回生)と女性第1回卒
業の堀内信子先輩(48回生)にも初めて
参加していただき、当時の女生徒の様子
などを聞くことができました。先輩方
ご健康を心からお祈りする次第です。

来年、「たまたま会」は学校創立100
周年記念企画として「福商と博多の文化、
町の生活、人情」をテーマに、榎田神社、
博多祇園山笠、博多松ばやしを通じて、
先輩の方々に当時の様子などについて、
お聞きしていこうと思っています。

また福商会館応接室に、明治40年4月
発行の「福岡市内営業案内地図博多の部
地図」を掲げていますので、是非ご覧く
ださい。

井上 朋子(71回生)

PLAYBACK

青春プレイバック

「青春の思いは心の宝庫」

写真部 阿部 勝喜 (56 回生)

vol.14

熱き思いを後世に

昭和30年に憧れの福岡商業高校に入学しました。今でも眼に焼き付いているのは、学校の正門や校庭の随所に春爛漫の言葉の如く桜の花が咲き、校舎が桜の花で埋め尽くされていたのどかな田園風景です。直ぐ近くに飛行場があり、しばし授業を中断されたことは、今思うと懐かしう思ひ出の一ツゆ。

当時、カメラは今日以上に希少価値があり貴重品で、私が柄にもなくカメラを手にしたのは、父親が息子に趣味の一つでも持たせようとの思いがあったのか定かではありませんが、買いつけてくれたのが写真部に入部するキッカケとなりました。部長の結城隆君は、常にカメラ片手に画題を追っかける程の熱心さで、格好良く映りました。その影響もあってか、自分も被写体に向かってシャッターを押すことに興味を持つようになり、今日に至っています。現在のカメラと違い、被写体に対して露出、シャッタースピードなどは全てマニュアルで、その都度調整、シャッターを押すことを余儀なくされた時代でした。ミノルタα7000が出た頃より全てがオートマで、シャッターを押せば素晴らしい出来映えの写真が撮れる今日と、技能の熟練度を要する当時とは隔世の感があります。

当時、写真部は9名の部員だったと記憶しています。56回生はテストケースと

して3年間、担当もクラスも一度も替わらず、他のクラスの人との親交は、部活動を通して交流するしかなかったことを考えるとラッキーでした。我々写真部の活動の場と言えば、体育祭における各クラス選手の活躍ぶりや応援合戦の熱気、更には団体競技のマスゲームなどの華麗な様子や、躍動感溢れる青春群像をあらゆるアングルで撮り、写真部の存在感を示すことでした。

文化祭では各部の活動実績と、文章や絵文字を駆使して表現されている展示物を、漏れなく写真に撮ることでした。青春の熱き思いを後世に伝えるため、部員全員が、エネルギーに孤軍奮闘し、汗を流しながら活動したとの思いでいっぱいです。各部員の技能向上を兼ねての写真撮影会を開催し、出来上がった作品に対し部員相互間で批評を加え、アングルなどの良否を熱く



昭和33年頃の写真部

語り合い、技能と信頼関係の向上を図ったものです。そこに脈々と流れるものは、青春万歳の大合唱で、部活動に在部した者のみが味わえる熱き血潮であり、青春群像そのものでした。

今なお当時の部員の方々が、学生時代に会得したカメラ撮影の技能を発揮し、画題を追っかけるなどして「人生を謳歌されているのでは」との思いでいっぱい。私事で恐縮ですが、人生古希を迎える年齢にあつて、我が福岡商業高校時代に貴重な体験をしたことが、趣味の一つとなり現在まで続いている喜びを禁じ得ません。

昭和38年に勤務の関係から福岡を離れ、東京で45年間在住し、昨年3月に福岡市奈多に戻ってまいりました。その空白を埋めるべく、福岡の3大祭りである「博多どんたく、博多祇園山笠、箱崎放生会」のイベントに、2台のカメラを肩に博多の街を走り、当時の思いをプレイバックすべく写真を撮り続け、延べ600枚の写真絵巻が出来上がりました。その中で櫛田神社主催の写真コンテストの募集があり、11点出品させて頂きました。応募総数566点の中より「博多山笠・男の祭り・オイッサ、オイッサ」が見事に佳作入賞しました。

写真部時代に体験した技能が見事に開花したひとときで、互いが切磋琢磨した、青春時代の熱き思いが実を結んだものだと素直に喜んでいる昨今です。



さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会。毎回みんなで集まっては、ワイワイ楽しく盛り上がっています。皆さんの参加を是非お待ちしております。

幸せをもたらす笑い ～坂本先輩を招き勉強会～

36回目のさくら会定例会は、「気楽な勉強会」を1月15日に開きました。今回のゲストは、坂本徳俊先生(54回生)でした。自らを「生きがい伝導師」とおっしゃる坂本先生。活躍の場は多岐にわたられます。元気に百歳クラブ九州の代表世話人(社)中高年齢者雇用福祉協会の参与・主任講師、からだの笑いダンス療法の創案者等々。



熱心に聞き入るさくら会の皆さん

この日のテーマは「笑い上手は生き方上手」、自己紹介がカード手品から始まりました。エッーナニ?の驚き。先生曰く、

「エッーナニ?が肝心。そこからコミュニケーションが始まるんだよ」とのこと。

坂本先生の経歴、人生経験に沿いながら話が進みました。ひと通りの講演とか、教訓を教わるというのではなく、人間味溢れる自由気ままな語り口、笑いを誘うお話、いつしか参加者全員とりにこりました。

「9、9、く」をキーポイントに、算数、先人の知恵、身の回りにあたり前にある出来事を通し、人が幸せに生きる源に笑いは欠かせないことなど…。この日の「気楽な勉強会」は、参加の皆さんもそれぞれ何かを感じられたようであり、文章でお伝えできないのが、とてもとても残念です。



談笑する坂本先生

「福商縦の糸の会」に参加して

立春の日差しが、梅の花をやさしく包み、春の訪れを感じる2月6日、「福商縦の糸の会」新春の集いが八仙閣で開催されました。今年初めて参加した私は、諸先輩の皆様との出合いができましたこと、感激の極みでした。

野村 悦子(67回生)



平田会長(64回生)とさくら会メンバー

ことでした。この時、緊張しながら言葉を交わす中、昨年、さくら会のバスハイイクに参加した方が「大変楽しかったので、今年も友人を誘って参加したい」という嬉しいお言葉もありました。

さくら会に入会してまだ一年にも満たない私ですが、ほのぼのと心暖まる一日でした。また私を誘ってくれたさくら会の平田さんに感謝しています。

内野 恵美子(64回生)

さくら会×バー 近所

主婦日記

<< やな女!! >>
73回生 本花美子(旧田所)

同舟往来

湯下 稔明君(60回生)



赤坂興産(株)社長の湯下稔明君は、母校時代はバスケットボール部に所属し部活に明け暮れていました。

その後、福岡大学商学部を卒業し、7年間ほど福岡県信連に勤務する傍ら、野球部員として各大会で活躍されました。

現在の会社を興すきっかけになったのは、福商の2年生のころ、出光興産の徳山製油所を見学した時、その偉容に感激したそうです。しかもその創業の社長が出光佐三大先輩(2回生)であることを聞き、自分も将来事業を興したいと強烈な思いを持つようになったそうです。

第一次オイルショックが起こる前の1973(昭和48)年に現在の赤坂興産(株)を設立し、事務機器の販売を皮切りに、不動産開発、貸ビル業務と次第に拡張して現在に至っています。その間には、オイルショック、不動産バブルと幾度かの不景気を経験。また、現在は世界同時不況の影響を乗り切るべく、懸命に努力をしています。

母校への思いは人一倍強く、福商会への寄付、会館経営のアドバイス、併せてテナントのプーマ誘致に大きく貢献。現在は福翔高校バスケットボール部OB会長、福商会理事、福岡中部法人会理事として頑張っています。

廣田 昭俊(60回生)

高木 茂之君(62回生)



私達の3年5組(藤井正訓先生)は、昭和39年の卒業以来、クラス全員の所在が常に把握されている状態

が続いています。そのためには、互いの信頼関係が築かれていることも欠かせません。この様なつながりの中心となり、心を配ってくれているのが高木茂之君です。

高木君は、福商卒業後、國学院大学に進み、神道についての研さんを積んだあと、父君が宮司だった若八幡宮(厄八幡)の神職に。以来、ご参詣の方々の願いを神につなぐ年月を重ね、現在、同宮の宮司をしています。私達のとまりは、この高木君が卒業以来事務局を務めてくれることにあります。

若八幡宮は、遙か室町將軍家(足利氏)につながる縁があり、黒田候による社殿造営の記録が残されている神社でもありません。明治22年に初代博多駅(赤レンガの駅のもう一つ前の木造の駅舎)が建設されるまで、承天寺の向い側(辻堂御門脇)に500余坪の境内地を有してありました。初代・二代目と博多駅が拡張されるつど、敷地の譲渡を余儀なくされ、現在地には明治42年の二代目博多駅の建設に伴い移転、いにしえからの神事が現在まで引き継がれております。

高木君の頭はすっかり白くなりましたが、狩衣姿で毎日宮司の務めを果たしています。これからも元気で続けてくれることを願ってやみません。

中山 洋治朗(62回生)

井久保 敏信君(64回生)



海外からの旅行者を年間1000万人に増やす「ピジットジャパンキャンペーン」の実践部隊である

日本観光協会に勤務しているのが井久保敏信君である。大学卒業後約40年の大半は海外勤務で、アメリカ、香港、北京などを経て現在台湾で活躍している。

彼とは福商在校時、共にESSで過ごし、同じ大学に進学し、再度共にESSに所属した。私が早期定年退職し中国留学を企図した時、彼が北京勤務であったのには浅からぬ縁を感じた。

彼の北京での業務遂行には、現地中国人日本人仲間との親交が必須であるが、優しさや笑顔、大きな耳、明晰な頭脳、冷静さ、それに何よりも社交性に富む奥様、彼は様々な武器を駆使し万全の人脈を構築していた。現地日本人会事務局長、福岡県人会長、左党の集まりである「白酒会」役員等、硬軟取り混ぜた活躍には目を見張るものがあった。

十数年前ソニー創業者盛田昭夫が書いた「Made in Japan」の一節で、奥方がアメリカ経済界で無類の「なでしこ外交」を展開し盛田を助けるが、彼の奥様はその場面を彷彿とさせる才媛である事も特筆に値する。

世界不況、円高で「ピジットジャパンキャンペーン」は今や苦境下にあるが、彼には今後日本の顔としての活躍を期待している。

井上 康市(64回生)

川原 英之さん(74回生)



今回、我が福商剣友会(剣道部OB会)の会長川原英之先輩(74回生)を紹介します。

年に入學し、3年のときには、主将として部を引っ張って来られました。とにかく、部をまとめるのがうまく、規律厳しい中にも和気あいあいとした部内でした。この雰囲気、当時の玉龍旗優勝をはじめとする、好成绩の要因になったことは間違いないと思います。また、先輩は率先垂範と思いやりの人でもあります。それを物語るエピソードがあります。

当時、私たちは夏の終わりのわずかな休みを利用して、毎年キャンプに行っていました。カレー作りは2・3年、1年生が飯盒炊飯。ところが、手違いで飯盒が二つしか飯が炊けていない。誰もなく「2・3年だけ先に食つや」との声。何とも言えない沈黙が漂った。その時「だめだ！みんな揃って食うところに意味がある」と一喝！全部炊き上がるのを待つて全員が感動の中、食へました。

こんな熱い先輩ですが、現在、(有)日本遊機(卸業)の社長として忙しい中、母校剣道部の後輩たちのために尽力しておられます。一年後輩の私も剣友会副会長として、微力ながらお手伝いをしていきます。

これからも先輩(アニキ)よろしくお願ひします。

吉村 俊之(75回生)

消えゆく堅粕校舎

中村タエ子（61回生）

過ぎ去りし年月を感じる

孫が東福岡中高一貫教育の自彊館に入
学したのを機に、40年ぶりに元福商堅粕
校舎（現東福岡高校）を訪れたのが5年前。
外観の壁は塗装され、きれいになってい
たものの、校舎や玄関は卒業時と同じで、
ただ横にそびえる蘇鉄の巨大さに過ぎ去
りし年月を感じました。築後約80年にな
るそうですが、合同同窓会で諸先輩から
思い出話として聞くのは、3階講堂、薄
暗かった中庭、各部室など良くも悪しく
も若かりし頃のこころ。

堅粕校舎最後の 卒業生として

私たち61回生は、堅粕校舎最後の卒業
生なので、校舎の建て替え工事の話を聞
き、思いもひとしおなものがあります。
一昨年61回生「心のゆとりをつくる会」
のメンバーで堅粕校舎を見学し、今年の
2月には消えゆく校舎を見るため同期の
金子浩文さん、岡口靖夫さん、大石真理
子さんと再度訪ねました。再三の訪問に
もかかわらず、東福岡高校の山口教頭先
生の温かい歓迎を受け、「故徳野常道前理



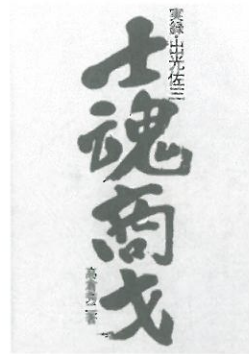
残される玄関アーチ

事長が堅粕校舎をこよなく愛され、福商
に続けとの精神で、今に至っています」
との話がありました。このため校舎の何
かを残そうと努力され、玄関のアーチを
残されとのこと。本当に感謝の念
を覚えます。また新校舎にも案内してい
ただき「地球にやさしい子供の未来に役
に立つように」との気概が感じられ、伸
びゆく東福岡高校だと思いました。
福翔高校も、そのパワーを少しでもつ
かみと躍進して欲しいと思います。
がんばれ福翔！ 負けるな福翔！

書評

「パール真論」を読んで

『実録・出光佐三「士魂商才」』



高倉 秀二（著）ダイヤモンド社
価格：1,365円

とりました。内容についてはふれませ
が、昭和40年秋、今はもう故人となつた
イギリスの高名な詩人で、また美術史家
でもあったハーバート、リード卿が、日
本を訪れたことがあり、その折、彼はこ
んな言葉を残しています。「イギリスでは
理想を唱える人はいますが、実行はな
かなか難しい。出光さんは、その理想、人
の和、互譲互助の精神、生活哲学と芸術
の融合—を企業のなかで立派に実現さ
れているのに私は驚きました」「私はあ
なによってインスピレーションを与えら
れました。帰国したらイギリスの青年に
も是非伝えたい。あなたのことを世界に
伝えましょう」と。

またルドルフ・ピーターソンは彼に次
の言葉をささげました。

“To my friend, Mr Sazo Idemitsu,
on whom sun never sets.”

Rudolf Peterson

（わが友、出光佐三氏に贈る、氏の上に太陽
の沈むことなし。）

ルドルフ・ピーターソン

大塚さんといえば、私が唐津へ通勤途
中、車の中でラジオを聞いたのが最初で
す。全農福岡支所長として着任早々、博
多のぐりょんさんと対談されているのが
耳に入ったのがはじめてで、確か博多に
わがで締めくくられたと記憶しています。
グリーンシッピング（非常務時代は大変お
世話になりました。この場をかりて厚く
御礼申し上げます。

前太宰府支部長 真鍋 正夫（39回生）

南北アメリカ大陸縦断記

見事、縦断に成功！ 最終回 7

吉積 隆二 (50 回生)

【母校山岳部OB遠征隊メンバー】

アドバイザー：吉積 隆二 (50回生) 隊 員：江上 守 (56回生)
 隊長：尾石 光治 (54回生) 隊 員：権藤 康熙 (56回生)
 隊 員：平野 孝司 (56回生) 隊 員：林 洋一郎 (58回生)



縦断の冒険車

縦断も順調に走破

12月6日チリに入国。国境の町アリカは、アンデス山脈の最高峰アコンカグア(6,960m)が位置するチリの最北端でアタカマ砂漠のど真ん中。チリ日産の組み立て工場があり、まずは訪問。コロンビア、エクアドル、ペルー、ボリビアとアンデスの厳しい山岳道路を走り、最終目的地のフエゴ島まで、パタゴニアの砂利道を走破するため車両の整備点検を行った。チリ硝石のイキケ、カラマ、アタカマ塩地、塩湖、真つ黒なアスファルト道、黄色の砂漠、白い湖岸の塩湖、そこにピンクのフラミンゴなど、変化する風景を見ながらアントファガスタ、コピアボ、ラセリナを通り、12月11日首都サンティアゴに到着。計画も順調だったのでフェルトモンまで足を延ばした。距離にしてサンティアゴから9百キロ、サンバレンティン山(4,058m)を主峰とするパタゴニア山脈が南に位置する港町である。

南米大陸のA・B・C三国と呼ばれている、アルゼンチン、ブラジル、チリの国は、各国とも南米では先進国と自負している。チリ人は素朴で純真、他の2国からは田舎っぺと言われている3Wの国である。WEATHER(気候)、WOMAN(女性)、WINE(ぶどう酒)が良いということだ。

フエゴ島
ウスアイア

GOAL

マゼラン海峡

1967年1月4日
ついに到着!!



チリ、アルゼンチンの国境で

チレナ(チリ美人)は小柄で可愛く、日本人好みのタイプ。サンティアゴに帰途中、僕等の記事が載った新聞を振って呼び止める。「エクアドルから南米各国に日本語の短波放送をしている。領事館の参事と一緒に放送の手助けをしていて、我々のことを聞いた」という若い日本人。「サンティアゴで行われる囲碁大会に出場する」と言う。「これではこの車で一緒に」と同乗させた。チリに数年前に赴任し、日本帰国の辞令を受け、その時「貴社のますますの発展を」と電報を打ち退職。今はチリ美人と結婚し、花農園を経営しているとのこと。サンティアゴはマボチヨ川が中心を流れ、その周りに市街地が整然と広がっている。大きな街路樹が濃い緑のトンネルをつくり、いたるところに赤や黄の花が咲き乱れている、実に美しい町だ。メキシコ以南は生水に苦しめられた。チリはカナダに匹敵する「美味しい水」の国。

12月18日アンデス峠を越え、タンゴの国アルゼンチンに入国、メンドサへと向かう。入国手続きが終わり、そこで税関とひと悶着。自動車の登録申請者が3台とも私の名

義になっいて「一人で3台は運転できない。この国で車を売り払って帰国するのではないか。フエノスアイレスにある本庁の指示を受けたい。職員を同行させる」と所謂つけ馬で、我々の車に同乗し、食費から日当まで請求され支払われるハメとなった。サンルイス、メルセデスは「草原の海」と呼ばれる「パンパ」の大農牧地帯。チリを山岳地帯で吹奏楽器を奏でるスクエアダンスの風景と見れば、アルゼンチンはピアノ。軽快なステップのタンゴの風景のパンパである。ブラジルは打楽器、ボンゴとマラカス、サンバの国。リオクアルトで朝食をとる。私は予算上、目玉焼きを注文。他はステーキを注文した。「デメリシーボ(領収書をくれ)」と請求書を見ると、目玉焼き2個のほが肉より(200グラム)以上2倍以上の値段である。安く上げようと思ったのが高かった。

12月21日夕方、フエノスに到着。大使館を訪問した後、日本人会の日亜会館に宿泊。県人会の歓迎会に出席、そこでメンドサから同行していた税関員が本庁で手続きを済ませた後、「貴方に渡された書類はすごいものですよ」と県人会の会長に言われた。検問所を通るときにスムーズにいくよう配慮されており、同乗させた甲斐があった。真夏のクリスマスをフエノスで過ごし、12月26日に出発。ファルデコルダバルに住む大江宗治(旧姓永田40回生)先輩を訪ね、サンアントニオ、オエステ、サンフリアン、リオネグロ、チュブート、サンタクルス州を通過し、一路パタゴニアへ向かう。州境には検問所があり、交通指導者が先導して定時速度を促す。隊列ができ走り始める

福商100年史 12 堅粕校舎時代（昭和5年～昭和38年）

昭和初期の商業教育
自由でユニークな授業

昭和初期の商業教育は発展と受難という相反する大きな特徴を内在していた。つまり昭和ひと桁の時代は産業界の発展に伴い、商業教育も大いに隆盛の状況にあったが、昭和ふた桁の時代に入ると戦時色が一層強まり、統制経済の下に商業教育は受難の時代に入ります。

昭和初期から戦前ごろまでは、商業人の育成、地元商業の振興と近代化を図って、各地に商業学校設置の機運が高まり、商業教育の最盛期といってもよい時代であった。

1930（昭和5）年の「商業学校規定」の改正は、産業界の発展に伴う時代の要請を受けたもので、商業教育における徳育の尊重、商業科目の実際化および地方化などが強調された。

本校でもより実践的な自動車科や徳育を高めるための謡曲科などが設置され、シヨウウィンドー装飾競技会などの実習授業が行われるようになった。また、本校の教育は大正デモクラシーの精神が残っており、かなり自由な教育が行われ

ていた。例えば、英語の授業は文法、会話、英習字などすべて英語で授業するオーラル・メソッドが採用され、他校から授業参観や研究の対象にされたようである。支那語（中国語）をいち早く正課に取り入れたのも福商卒業生の中国、満州での活躍を期待したものであった。



根本ゼネー先生の英語授業風景

運動部は花盛り

堅粕校舎に移ってからは広大な運動場に象徴されるように各運動施設も充実し、

昭和になってから創部されたバスケットボール部（当時籠球部）やバレーボール部（当時排球部）などが次々と優勝し、運動部の黄金時代と言われた。まずその口火を切ったのが1927（昭和2）年

創部のバスケットボール部で、1931（昭和6）年10月に福岡県中等学校籠球大会で優勝した。その後も快進撃を続け、1940（昭和15）年7月の福岡日日新聞社主催の中等学校籠球大会で念願の初優勝、同年、翌年の第12回、13回明治神宮大会（国体の前身）に連続出場を果たした。同全国大会への出場は美業高校の部では九州からただ一校の代表だった。バレーボ

ール部は昭和6年10月、福岡県主催中部排球大会で優勝し、北九州排球大会でも優勝するなど活躍ぶりを



1931（昭和6）年 県大会優勝 籠球部

を見せている。

1933（昭和8）年には第7回明治神宮体育大会に初出場し準優勝している。

また、弓道部も1934（昭和9）年7月、第19回中等男子弓道大会で2回目の優勝を果たし、その実力は県下随一であった。ラグビー部も九州の中等学校ラグビー部の草分け的存在で、1940（昭和15）年1月念願の全国大会出場を果たした。

と、追い越してまで速度違反する必要がないほど速かった。また、砂利道なので車間を十分取って走るが小石をほね、フロントガラスに空気銃で撃ったようなヒビが入り、ヘッドライトも数個割れた。前の車の走り方がおかしい、停車させる。はね石でパイプが破損しブレーキオイルがもれ油圧がきかず、制動がつかない。応急処置としてブレーキパイプを叩き潰して走った。



羊の群れの中を走る遠征隊

目的地のフエゴ島に立つ

12月31日、リナカゴからフンタレナスに向かう。アルゼンチン、チリに再度入国する。南緯53度、1967年の正月を迎える。プーヨ・ヌエボ（新年おめでとう）。船舶の霧笛や爆竹が鳴り、だれかれかまわずに抱きつく。1月4日、ティエラ・デル・フエゴ（火の島）州の州都ウスアイアに着く。フエゴ島は南緯55度であり、チリとアルゼンチンに領土が二分され、ウスアイアは世界最南端の都市である。

ここに7カ月間にわたる北極圏から南極圏の南北アメリカ縦断の走破は、無事成功した。そして、我々の最後の仕事は、日本に3台のブルーバードを無事持ち帰ることが最大の使命でもあった。（完）

会費納入者

(平成20年12月から平成21年3月末までご入金の方)

長期納入者

眞子 雄一
重岡元二郎

48年度まで

津上 明一
船越 光敏

39年度まで

後藤長兵衛
仲山 博文

38年度まで

西島加藤代
藤上 博次

37年度まで

藤 文次
中森 昭子

35年度まで

金丸 勇
小野 勇夫

34年度まで

池田新太郎
大庭 貞子

33年度まで

池添 昇
緒方 正實

32年度まで

池見 規雄
長 善三郎

31年度まで

平野 信男
宮原 守男

30年度まで

山下 博司
渡部 恵

山本 武

26年度まで

上野 咲紀
清水 勝人

29年度まで

眞崎 昭治
須原 尚英

28年度まで

松永 欣也
船越 忠彦

27年度まで

吉田 豊
中村 良雄

25年度まで

倉成 敬造
藤野廣次郎

24年度まで

日下部 薫
深川加三郎

23年度まで

佐竹 三郎
熊野 太助

22年度まで

大山安太郎
植崎 展道

21年度まで

城戸 長藏
伊藤 勝

山本 恭子

山本 恭子

山本 恭子

朝日 桂子

堀 季雄

佐藤ひろみ

吉村 昇

森山 昌直

山崎 信英

山崎 信英

森田三枝子
土居タツ子

石井 一雄
伊藤 俊治

山内 治
和田佐恵子

妹尾美恵子
万野 和子

花田 静夫
吉村 泰雄

山田 重明
吉安 信

丸丸 寿
江口 稔子

山本 芳子
河原 重勝

三好 享悟
吉岡 達也

堀 弘子
三枝 桂

榎藤かおる
波多江隆幸

船木 政徳
宮木徹次郎

和田 敏雄
河野 南海

小西ひさ子
田坂 淑子

有吉 厚子
山岸 隆子

荒牧美紀子
山南 郷子

丸尾 清
武富 清

榎本 隆
大賀 孝徳

加藤 孝明
吉村 昌幸

大賀 孝徳
加藤 孝明

結城 隆
江藤美天子

廣瀬 三枝
熊野 混子

林田三津子
老松 達子

中尾久三子
海老塚健一

秀嶋智恵美
山田 陽子

坂東 勇藏
町田 隼

北尾 啓介
権藤 利男

大賀 孝徳
加藤 孝明

伊藤 恭介
川上 利彦

松嶋 雅子
秋尾のぶ子

河村 準一
荻尾 肇

野口 真澄
松下 真一

古川 研二
藤崎 繁

野口 真澄
山下 博保

熊本 嘉徳
白木 英治

山口 久子
百瀬 久子

小久保乾門
西野 健司

田尻トモエ
南里 仁照

大神 治幸
山崎 清蔵

泉 美也子
山崎 清蔵

永野由加里
加地 佳苗

比良松直城
堀 義助

永利 幸子
天本 正昭

古賀 清美
阿部 隆雄

石井 龍男
本村トミ子

尾崎 裕光
永野由加里

藤原美貴子
門田 隼

山内 卓美
杉台 隆之

安恒 秀生
古川 研二

古賀 清美
阿部 隆雄

西野 達美
上田宗一郎

石井 龍男
本村トミ子

尾崎 裕光
永野由加里

藤原美貴子
門田 隼

山内 卓美
杉台 隆之

安恒 秀生
古川 研二

荒井 昌夫
吉武 誠一

熊野 太助
佐竹 三郎

大隈 英夫
富永 泰誠

古宮 信弘
松岡 瑞

野田まゆみ
野田 信子

中尾 裕子
古村 陽

江藤 信子
村上 正男

藤田新一郎
窪田 生子

荒井 昌夫
吉武 誠一

熊野 太助
佐竹 三郎

大隈 英夫
富永 泰誠

古宮 信弘
松岡 瑞

野田まゆみ
野田 信子

中尾 裕子
古村 陽

柴田 實夫
堀 正薫

相川 義明
桑野 實

篠田 貞義
那須 寿幸

藤原 慎司
鎌田 慎司

内田 正俊
山内 芳江

内田 正俊
山内 芳江

加月清二郎
加月清二郎

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

高尾 信忠
河津 憲子

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

松永 欣也
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

船越 忠彦
船越 忠彦

- ① 磯崎七三郎
- ② 泉 時子
- ③ 國崎美留子
- ④ 佐伯 和子
- ⑤ 青谷 舜
- ⑥ 伊川 秀美
- ⑦ 井上 清
- ⑧ 井上 康敬
- ⑨ 川端 正行
- ⑩ 合屋 英造
- ⑪ 城島 勇司
- ⑫ 朝重 義彦
- ⑬ 小島 芳江
- ⑭ 高光美奈子
- ⑮ 宮川まさえ
- ⑯ 有村 正夫
- ⑰ 岸川 博義
- ⑱ 木下 博
- ⑲ 山本 運雄
- ⑳ 有家 初美
- ㉑ 内野恵美子
- ㉒ 岸田 忠男
- ㉓ 五郎丸 守
- ㉔ 福永 恵子
- ㉕ 秋田リツ子
- ㉖ 杉村正三子
- ㉗ 寺崎 裕幸
- ㉘ 川崎小ひ子
- ㉙ 塩屋志津子
- ㉚ 仲山 和子
- ㉛ 藤野 明美
- ㉜ 本司 豊作
- ㉝ 尻嶋 節子
- ㉞ 深井 成子

平成20年度会費納入者
(平成20年5月から平成21年3月31日まで納入の方)

- ① 井手 謙平
- ② 北村 俊徳
- ③ 石井 幸美
- ④ 堤 豊子
- ⑤ 深野 洋子
- ⑥ 水越恵美子
- ⑦ 毛利眞紀子
- ⑧ 佐藤 和枝
- ⑨ 池田 里美
- ⑩ 菊川 恭子
- ⑪ 安永 節子
- ⑫ 浦 麗雄
- ⑬ 浅見 智子
- ⑭ 白石里奈子
- ⑮ 直弘多恵子
- ⑯ 栗原 功充
- ⑰ 鈴木 和美
- ⑱ 江上 秀信
- ⑲ 馬場 美雪
- ㉑ 山田 政行
- ㉒ 白地真由美
- ㉓ 河野 三奈
- ㉔ 岩崎 敬幾
- ㉕ 江上由美子
- ㉖ 田浦 秀樹
- ㉗ 山上由美子
- ㉘ 今村 美奈
- ㉙ 姫野理津子
- ㉚ 杉野 陽一
- ㉛ 山田 裕之
- ㉜ 谷 亜希子
- ㉝ 前田 直紀
- ㉞ 谷 美枝
- ㉟ 石橋 愛理
- ㊱ 下大迫葉恵

- ① 豊嶋 良孝
- ② 藤井 剛
- ③ 渡邊 善幸
- ④ 高田 利治
- ⑤ 山村 徳二
- ⑥ 時枝 貞行
- ⑦ 矢野 英二
- ⑧ 山口 完治
- ⑨ 山本 弘
- ⑩ 佐藤 直美
- ⑪ 竹井 尚子
- ⑫ 松田千恵子
- ⑬ 岡本 紀男
- ⑭ 下田 豊一
- ⑮ 中村三男
- ⑯ 西村 正義
- ⑰ 矢部 進
- ⑱ 井下 尚志
- ⑲ 加峯 鉄也
- ㉑ 養達ユミ
- ㉒ 藤浦力ネコ
- ㉓ 矢野三千世
- ㉔ 津和野正枝
- ㉕ 上野 郁子
- ㉖ 山原 裕基
- ㉗ 川原田和平
- ㉘ 川淵 篤
- ㉙ 小島 康治
- ㉚ 田原 清文
- ㉛ 持田 一臣
- ㉜ 坂口八重子
- ㉝ 小山 康雄
- ㉞ 吉川 陽一
- ㉟ 平塚 慧子
- ㊱ 藤田 昭子
- ㊲ 藤田 陽子
- ㊳ 藤田 良徳
- ㊴ 三浦 雅徳
- ㊵ 萩尾 博志
- ㊶ 乾 日出子
- ㊷ 西岡恵美子
- ㊸ 宮野 勤子
- ㊹ 高川 博
- ㊺ 嶋田 博
- ㊻ 嶋田 未江
- ㊼ 松上 泰美
- ㊽ 安達 新吾
- ㊾ 末松 法男
- ㊿ 土屋 智彦
- ㊱ 森光 博之
- ㊲ 篠崎 照
- ㊳ 田島 節雄

- ① 平田 正
- ② 矢野紀久雄
- ③ 山崎 政司
- ④ 梅崎多恵子
- ⑤ 竹島 保子
- ⑥ 水口 良子
- ⑦ 古野 新吾
- ⑧ 櫻本 恵
- ⑨ 赤司 照代
- ⑩ 久野 啓子
- ⑪ 三浦 和代
- ⑫ 松下 美夫
- ⑬ 荒木 博子
- ⑭ 田中 房子
- ⑮ 宮本 俊和
- ⑯ 酒井 美鈴
- ⑰ 山村 静子
- ⑱ 古門 澄江
- ㉑ 近藤由美子
- ㉒ 眞武 祐一
- ㉓ 堤 伸一
- ㉔ 水越 文明
- ㉕ 水島 弘一
- ㉖ 田代 雅彦
- ㉗ 折居 修二
- ㉘ 川上 友子
- ㉙ 石田 瑠子
- ㉚ 藤川美津子
- ㉛ 鶴元千鶴子
- ㉜ 河岡 正敏
- ㉝ 藤井 洋二
- ㉞ 三角 豊和
- ㉟ 大野千恵子
- ㊱ 福島 妙子
- ㊲ 藤岡 倫彦
- ㊳ 三角 典子
- ㊴ 的場 秀二
- ㊵ 佐々木仕一郎
- ㊶ 本多 正典
- ㊷ 小江 晴子
- ㊸ 小田 恵子
- ㊹ 永田富美子
- ㊺ 畑山美津子
- ㊻ 青木 佳子
- ㊼ 鶴田 信子
- ㊽ 首藤 秀明
- ㊾ 萩尾 玲子
- ㊿ 井上 康夫
- ㊱ 石井 利幸
- ㊲ 高江 毅

卒業回生別会費納入者数一覧表

卒業回生	20年度	前年度	卒業回生	20年度	前年度
21~30	15	18	71	16	13
31	13	12	72	25	28
32	14	14	73	12	11
33	12	13	74	13	13
34	8	10	75	21	24
35	22	26	76	9	8
36	13	12	77	15	13
37	21	23	78	13	12
38	22	28	79	29	26
39	38	45	80	18	13
40	47	44	81	18	14
41	42	41	82	22	23
42	45	47	83	19	10
43	37	40	84	25	7
44~45	61	71	85	7	7
46~47	60	67	86	9	8
48	36	35	87	7	7
49	24	25	88	5	3
50	63	66	89	4	4
51	94	95	90	5	5
52	90	87	91	2	3
53	65	70	92	2	2
54	86	95	93	2	2
55	106	107	94	6	4
56	113	105	95	3	4
57	93	99	96	2	3
58	87	95	97	2	3
59	98	97	98	2	3
60	79	73	99	1	1
61	58	65	100	1	6
62	68	69	101	8	5
63	115	100	102	4	6
64	62	76	103	5	7
65	35	38	104	10	21
66	43	40	105	18	315
67	43	43	106	301	
68	38	62	別1~別15	20	19
69	48	30	定1~定43	26	26
70	99	46	併中1・2	2	
			合計	2,822	2,808

平成21年3月31日現在

- ① 小林 正勝
- ② 小嶋 英雄
- ③ 中嶋 隆
- ④ 金子 宏隆
- ⑤ 高木 光雪
- ⑥ 黒岩 昭子
- ⑦ 鈴木 信代
- ⑧ 合原佳登理
- ⑨ 古野 新吾
- ⑩ 櫻本 恵
- ⑪ 井手 成昭
- ⑫ 清水 靖子
- ⑬ 安部 幹子
- ⑭ 白垣由香里
- ⑮ 市村ごき
- ⑯ 森 峯子
- ⑰ 大島 幸子
- ⑱ 金子千恵子
- ⑲ 高崎 稔生
- ㉑ 平嶋 良香
- ㉒ 高崎 稔生
- ㉓ 佐々木征史
- ㉔ 山田 京子
- ㉕ 安川まきこ
- ㉖ 木村摩里子
- ㉗ 白垣由香里
- ㉘ 宮本 公博
- ㉙ 清水 成昭
- ㉚ 平岡 智栄
- ㉛ 富永 栄司
- ㉜ 浦上 健治
- ㉝ 植松 直行
- ㉞ 高木 光雪
- ㉟ 岡部三ノキ
- ㊱ 野田 陽子
- ㊲ 野田 陽子
- ㊳ 野田 陽子
- ㊴ 野田 陽子
- ㊵ 野田 陽子
- ㊶ 野田 陽子
- ㊷ 野田 陽子
- ㊸ 野田 陽子
- ㊹ 野田 陽子
- ㊺ 野田 陽子
- ㊻ 野田 陽子
- ㊼ 野田 陽子
- ㊽ 野田 陽子
- ㊾ 野田 陽子
- ㊿ 野田 陽子

- ① 能勢 君彦
- ② 三吉 安美
- ③ 野田 陽子
- ④ 岡部三ノキ
- ⑤ 高木 光雪
- ⑥ 植松 直行
- ⑦ 浦上 健治
- ⑧ 富永 栄司
- ⑨ 平岡 智栄
- ⑩ 木村摩里子
- ⑪ 白垣由香里
- ⑫ 市村ごき
- ⑬ 森 峯子
- ⑭ 大島 幸子
- ⑮ 金子千恵子
- ⑯ 高崎 稔生
- ⑰ 平嶋 良香
- ⑱ 高崎 稔生
- ⑲ 佐々木征史
- ㉑ 山田 京子
- ㉒ 安川まきこ
- ㉓ 木村摩里子
- ㉔ 白垣由香里
- ㉕ 宮本 公博
- ㉖ 清水 成昭
- ㉗ 平岡 智栄
- ㉘ 富永 栄司
- ㉙ 浦上 健治
- ㉚ 植松 直行
- ㉛ 高木 光雪
- ㉜ 岡部三ノキ
- ㉝ 野田 陽子
- ㉞ 野田 陽子
- ㉟ 野田 陽子
- ㊱ 野田 陽子
- ㊲ 野田 陽子
- ㊳ 野田 陽子
- ㊴ 野田 陽子
- ㊵ 野田 陽子
- ㊶ 野田 陽子
- ㊷ 野田 陽子
- ㊸ 野田 陽子
- ㊹ 野田 陽子
- ㊺ 野田 陽子
- ㊻ 野田 陽子
- ㊼ 野田 陽子
- ㊽ 野田 陽子
- ㊾ 野田 陽子
- ㊿ 野田 陽子

- ① 伊藤 勝
- ② 谷口 寛雄
- ③ 淀川良太郎
- ④ 田北 知巳
- ⑤ 篠原 善雄
- ⑥ 高木 敬次
- ⑦ 本多 英二
- ⑧ 吉富 正行
- ⑨ 松下栄二郎
- ⑩ 吉田敬之助
- ⑪ 久保 喜蔵
- ⑫ 山崎 勇
- ⑬ 宮地 薫
- ⑭ 藤 正敏
- ⑮ 松尾 豊(高松)
- ⑯ 相川 義明
- ⑰ 秋田 虎男
- ⑱ 川崎 博
- ⑲ 本庄富美子(柴田)
- ㉑ 岡藤 敏子(寺崎)
- ㉒ 久我多喜子(小浜)
- ㉓ 安部 弘一
- ㉔ 打越 隆誠
- ㉕ 吉野 秀人
- ㉖ 敷根 秀人
- ㉗ 山口 順

- (H 21 1 6)
- (H 20 7 22)
- (H 21 2 1)
- (H 17 9 15)
- (H 20 7 19)
- (H 20 5 15)
- (H 21 1 5)
- (H 20 5 20)
- (H 20 12 14)
- (H 21 3 24)
- (H 20 3 20)
- (H 21 4 6)
- (H 20 10 20)
- (H 21 1 10)
- (H 20 4 29)
- (H 21 1 3)
- (H 20 2 20)

- ① 魚住 兼一(原)
- ② 松田 幸三
- ③ 高橋 秀夫
- ④ 原 昌子(山本)
- ⑤ 結城三男
- ⑥ 大柳 八郎
- ⑦ 角倉 健司
- ⑧ 眞鍋征矢雄
- ⑨ 原口 和朗
- ⑩ 安田 昌幸
- ⑪ 安部 雅治
- ⑫ 岡本 勉
- ⑬ 尾西 綾子
- ⑭ 小淵 勝子(因幡)
- ⑮ 下田 俊弘
- ⑯ 藤 準次
- ⑰ 金子 義定
- ⑱ 森部 明
- ⑲ 井 豊子(倉掛)
- ㉑ 草場 新介
- ㉒ 村田 秀行
- ㉓ 隈上 敬子

- (H 20 12 9)
- (H 21 1 27)
- (H 18 10 28)
- (H 20 7 29)
- (H 20 5 18)
- (H 21 3 6)
- (H 20 9)
- (H 21 2 13)
- (H 20 6)
- (H 17 7)
- (H 21 2 10)
- (H 21 3 2)
- (H 16 3 14)
- (H 21 2 17)
- (H 18 10 8)
- (H 21 1 17)
- (H 21 3 28)
- (H 20 3)
- (H 20 10 26)

会員のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。
会費は母校への奨学金給付、体育部奨励金の寄付等有益に運用させていただいております。
これからも年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。
なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの方はご容赦下さい。



GENKI COMPANY
元気印の企業紹介!

vol.14

有限会社 渡辺鉄工

鉄とステンレスとともに…

代表取締役 阿比留 恭之さん(70回生)



甲斐氏とは現在でも親交

今回は福岡商業のOBとしては、かなり珍しい鉄工所の社長、阿比留恭之君を紹介いたします。

幼い頃から外国のロックミュージック好きだった彼は(ビートルズのデビューを小学生だった彼は覚えているらしい)福岡時代に同じ趣味の友人と出会う事になる。博多では伝説の「甲斐バンド」甲斐よしひろ氏です。学校には内緒でアマチュアのバンド活動(当時はフォーク喫茶に出演するなんて退学レベルでしたから)を応援するマネージャーをしていました。甲斐氏とは現在でも親交があり、博多でのコンサートには必ず現在の住まい直方市からかけつけ、帰りはほぼ午前様、翌朝6時になったこともありました。

福岡卒業後は、彼らしくレコード針のナガオカに就職。(今でも60〜70年代のレコードコレクションは大したもの)その後平成10年に奥様の実家、(旬渡辺鉄工(昭和50年創業)社長に就任しました。

メインの産業機械部門では、(横安川電機のモーターの中に組み込まれる冷却用ファンを製作、同社部品の50%を占めるそうです。別部門として「空間創造舎」スペースを立ち上げ、カスタムスポーツ設備製作、オブジェ、ガーデニング、アロマオイル販売等いろいろな事にチャレンジしています。オブジェ関係では草月流の師範の注文で、展示会用のアイアン製作も手がけています。また中小企業経営者の勉強会「中小企業家同友会(全国組織)」に入会し、たくさんの

福岡出身の先輩・後輩と出会ったそうです。同友会では福岡県筑豊支部に所属し、本年5月から筑豊地区会長・県副代表理事に就任予定で、ますます頑張らないといけない今日この頃です。

大不況の中、いつ倒産してもおかしくない経営環境ですが、目標は当然「会社を潰さない・社員の雇用は絶対に守る」との事です。

渡口 史郎(70回生)

経営信条

成功するまで続けられ
失敗は無い

産業機械事業部

産業界に貢献したい…

鉄・ステンレス主体で、電動機のファンやカバー、ロボットの部品を製造しています。



ガーデニング事業部

花と素敵な空間を創造したい…

フラワースタンドやガーデンチェアなど花のある生活の必需品をご紹介します。



有限会社 渡辺鉄工

【事業案内】

- ガーデニング事業部
- 産業機械事業部
- スポーツ応援課

【住所】

福岡県中間市大字上底井野 422-1

【TEL】(093)-246-2220

【FAX】(093)-246-2219

【URL】www.watanabetekko.com/

空間創造舎 スペース



【住所】

福岡県直方市上新入 2401-2

【TEL】(0949)-28-2218

スポーツ応援課

子供たちに夢を与えたい…



カスタムメイドのスポーツ備品を通じて、子供たちの成長を応援したいと考えています。スコアボードなどのスポーツ備品をカスタムメイドで作成いたします。

NETWORK SYSTEM REMIX Co.,Ltd
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071

株式会社 エヌ・エス・エックス

コンピュータネットワークシステム構築事業
ホームページ制作・WEBコンサルティング
システムインテグレーション・システムサービス
インターネット・WEBカメラ

代表取締役 **跡部 宗教** (79回生)
ATOBE MUNENORI

福岡市博多区博多駅前3丁目29-21 貝真ビル2F
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071
Total Support Of Computing

DALIA
INCORPORATED

代表取締役会長
高木 不二男 (60回生)
Fujiio Takaki

株式会社 **ダリア**
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-3-25
TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347
E-mail:f-takaki@dalia.co.jp
http://www.dalia.co.jp

Koide オーナーシェフ
Patisserie **KOIDE** **小出 淳一** (80回生)
Junichi Koide
~ Since 1966 ~

〒815-0075 福岡市南区長丘5-25-10
TEL/FAX 092-511-3987
http://www.kyushu-cake.com/fukuoka/koide

「うまい!」うれしいお礼のことは
きつと印象に残ります……………

味のめんたい **福太郎**

代表取締役社長 **山口 毅** (52回生)

■配送センター・工場
〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777

傑作まんじゅう **博多通りもん**

株式会社 **明月堂**

秋丸 武士 (58回生)

〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23
TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878

総合建設業一級建築士事務所

株式会社 五成建業

取締役会長 **安河内 馨** (46回生)

東京都世田谷区上馬4の13の19
TEL 03(3418)8151(代)
FAX 03(3424)9418

株式会社 堀江本店

代表取締役社長 **堀江 徹** (75回生)

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41
TEL (092) 503-0121(代)
FAX (092) 504-1219

Ad Agency
株式会社 **春潮社**
since 1933 Shun cho sha

代表取締役 **古川 淳二** (63回生)

□本 社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12
☎092-641-1031 ☎092-631-2690
営業所/営業部 久留米
交通広告/電柱広告/開院/開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告
□ www.shunchosha.co.jp

線香・ローソク・お香・広告マッチ

株式会社 **中島晴薫堂**

代表取締役会長 **中島 勝敏** (55回生)

〒812-0044
福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449
〒854-0055
長崎営業所 諫早市栗面町288番地305号 TEL-FAX0957-21-0675

工業用テープ
包装テープ
梱包機・梱包資材
カッティングテープ
カット絵文字制作

〒70にもいろいろ
ありまして…

福岡テープ株式会社

代表取締役 **糸永 清二** (55回生)
福岡市博多区那珂3丁目2-4
TEL 092-411-3929(代)

創業121周年 **imai**
PRINTING

代表取締役会長 **今井 勝彦** (57回生)

今井印刷株式会社
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目2番20号
TEL 092-781-5492 FAX 092-781-5613

躍進する { 総合建設業・木材業
粕屋グループ } 不動産業・アバマン粕屋店

一級建築士事務所

粕屋殖産株式会社

代表取締役会長 **篠原 隆義** (54回生)

本 社 粕屋郡粕屋町大字仲原2525
電話(代表) 621-1331番

有限会社
エステート平野

代表取締役 **平野 俊一** (46回生)

〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号
TEL(092)431-5616

紙与産業株式会社
紙与不動産株式会社

代表取締役会長 **渡邊 與三郎** (39回生)

福岡市中央区天神1丁目12の14号
電話 (092) 721-4531番

玄海の磯の香りをそのまま直送

活魚創作和食 居酒家 **魚村**

福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388
代表取締役 **日野 孝治** (77回生)

SEKO PRINTING 本造りのプロフェッショナル

正光印刷株式会社

営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号
PHONE:(092)741-3266
携 帯:(090)8761-1725
藤村 みつ (53回生)

倶楽部 **萌** since 1999

長谷 州身子 (81回生)

〒810-0801 福岡市博多区中洲2丁目3-1 中洲Fビル3F
TEL092(262)5577

株式会社 エル三和
株式会社 三和物産
EL.SANWA

常務取締役 **石橋 徹也** (57回生)

〒812-0863 福岡市博多区金の隈2丁目20番61号
TEL 092-583-3213 FAX 092-503-0066

記事投稿のお願い

会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟
往來の紹介など何でも結構です。ご連絡をお待ちしております。

〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57 **社団法人 福商会**

TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

会館だより

母校生徒が来館

～日本短水路選手権水泳大会出場～



母校の廣田大記君が、2月20日に東京で行われた「第50回日本短水路選手権水泳競技大会」で200m平泳ぎに出場するため、顧問の平尾先生らと一緒に会館を訪れました。廣田君から

「一般の人達と一緒に泳ぎますが、今好調なのでベスト16位以内を目指します」と力強く話していました。

【競技結果】2分15秒04 予選58位(出場選手63名)

博多祇園山笠写真コンテストに入賞

昨年行われた「第51回博多祇園山笠写真コンテスト」に応募した阿部勝喜さん(56回生)が、566点の応募作品の中から、作品「博多山笠・男の祭り・オイッサ・オイッサ」が、見事「佳作」に入賞されました。また、2月13日に入賞写真を会館に寄贈されるため来館されました。

佳作

「博多山笠・男の祭り・オイッサ・オイッサ」



中学生の皆さんへ

社団法人 福商会・母校支援 奨学金

返済義務なし

年間10万円

全学年で50名

●学習活動奨学生

本校の学習活動の核として国公立大学合格など優秀な成果を期待できる者を学校側で選考します。

1学年次:5名 2・3年次:15名

●部活動奨学生

本校の部活動、特にサッカー部・バスケットボール部・剣道部などで優秀な成果を見込める者を学校側で選考します。

1・2・3年次:各5名

●サテライト講座・支援

大手予備校「駿台予備学校」の通信衛星を利用した一流講師陣による授業を放課後や土曜日にパソコンを利用して学習できます。

現在200名近くの生徒が利用

昨年11月22日の西日本新聞に「中学生の皆さんへ」として掲載し、母校入学を呼びかけました。

楽しい交流!

「福商碁楽会」会員募集中!!

囲碁は簡単なルールで楽しく、発想を豊かに大きく広げます。特に年配の方は思考力維持に効果があると言われてしています。発会は昭和63年7月で現在21年目を迎え、会員は15名(男女)です。高齢の28回生から68回生まで(棋力11級～8段)幅広く楽しい交流の場です。皆さんの奮ってのご参加をお待ちしております!



定例会

【日時】 毎月第3土曜日(午前10時30分～午後5時)

【場所】 福商会館 2階応接室

【年会費】 5,000円

【新年会、大会(1回)各費用含]

親子特別レッスン(新設)

※祖父母・孫も含みます

【概要】 1組60分 テキスト・講座料:1,000円

※参加対象者は親子とも初心者及び覚え始めて、子供さんは(幼稚園生・小学生)に限ります。

【日時】 毎月第3土曜日(午前10時30分～午後5時)

【場所】 福商会館 2階応接室

【講師】 安部8段格(55回生)

お問い合わせ

福商会事務局または幹事、矢木(65回生) ▶ TEL. [REDACTED]